

日色 総論は賛成、各論は不安の段階。でもニーズが増えているからやろうよ、の段階ですね。

発言者 11 放射能の問題だが、郡山市は福島原発の危険範囲外にあるのに学校でも家でも 30 分以上は外に出るまで、みんな青白い顔だ。故郷の大地に人が住めなくなるのは、世界的な問題だ。国際的な判断が必要。世界連邦政府のイニシャチブが望まれる。

発言者 12 それぞれの国の判断だけではだめということですね。

日色 本間先生。日本が貢献する国際救援隊と自衛隊の関係を。

本間 現に自衛隊がもっている救援の知識や訓練は活かさないともったいない。しかし、法も目的も違うので、そのままの移行はできない。組み立てなおして創る。それは日本の予算でできることだ。

向井 その組織に増加している若者の失業者を吸収する工夫も。

本間 そうですね。10 万人の部隊は 1 兆円足らずで構成可能だ。

発言者 13 金子先生。ロシア大統領夫人のその表明がわかったのは？

金子 インターネットで調べた。日本外務省はわかっていないようだ。

発言者 13 その表明を実際やってくれればいいね。



発言者 14 素直にテーマを考えたい。震災に精いっぱいの間にも、世界ではテロが止まず、中国の空母就航など脅威が増している。頼るアメリカも弱っている。「世界全軍備の撤廃」が世連実現の必須命題のはずだ。人類の願いだ。命大事の実現だ。「世界全軍備の撤廃」の見通しを探ろう。疑心暗鬼を払拭する確実な見通しを探ろう。70 億の平和へ、祈るではなく、世界連邦づくりの実行・行動を。

発言者 15 それは日本の行動。ドラマが「東洋と西洋の架け橋になれるのは日本だ。日本の使命だ」と言っている。また識者の声に今回の災害を省みて大量生産・大量消費の暮らしを見直すことに気づけと。

発言者 16 NGO の行動も。民間も誘いたいね。そんな思いで青年部をやっている。



土橋 青年には実体験をさせて誘うことが大切。

本間 青年の「とんでいけ車いす」は現地に行って途上国にのみ贈る運動で、ほぼ二千台贈っている。

金子 懇談会から始めたい。青年の参加も。

向井 女性も世界連邦実現の力になりたい。女性パワーよ、起これ。

コーディネーター日色 盛り上がった論議、沢山のアイデア。パネラーの方々、フロアーの皆さん、ありがとう。

〈 閉会式 〉

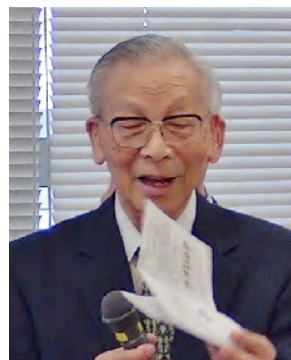
総司会松藤 すばらしい論議に沿った宣言文案等、お読み頂いたと存じます。ご賛成なら、拍手をいただいて採択したいと思います。如何でしょうか。〈 満場 拍手 〉

大会アピールは案文の通り採択されました。要路に伝えていきます。

代表挨拶 国民の祝日「敬老の日」に、ここに集い下さった皆さんの篤い想いのご論議に心からお礼を申し上げます。世界完全軍縮の見通しが立つか否かが世界連邦実現の鍵です。その完全軍縮には現在と

びぬけて大きい軍備をもつアメリカをその気にできなければ不可能です。その説得はアメリカが良識の国・国民ですから不可能ではありませんが容易ではありません。その難しい扉を拓く鍵が今日の論議で提示された「日本の自衛隊を組み立てなおし、世界に貢献する部隊に」から得られます。日米は同盟関係にありますが、アメリカは衰退の兆しの中で苦しんでいます。日本が全世界完全軍縮の世界連邦実現のために、その全世界軍備撤廃過程の安全弁の役割と世界災害救援部隊の役割に自衛隊を提供する。世界完全軍縮ができた上で、以上の部隊は世界警察に世界安全保障の役割を譲って、全ての軍備を解消し世界災害救援部隊の役割のみを担う。それをアメリカと一緒に。その見通しのもとに、それ以外に日米同盟の進化の道はないと決意し、説得する。アメリカは日本の協力なくして世界の安全を保障する誇りある役目を維持することができない状況ですから、大死一番、70億人類のために、世界連邦実現の道を日本とともに拓こうとするほかはありません。そうなればEU、インド、カナダ、オーストラリア、ブラジルなどの賛同が得られ、世界がその方向に進めます。これは震災後に高まった人類共生の希望を実現する方略です。

この方略を見出した本日の論議を皆様と喜び、感謝して大会を終わります。ありがとうございました。



受付



旧知再会



《 反省会 》 大会後、約1時間、2階の会議コーナーで。窪田さん石澤さんのコーヒーとお菓子のサービスで和やかに。意見の中から

- (1) 自然災害対策から「国際緊急対応平和部隊」の構想まで論議が進んでよかった。
- (2) 小中学生への副読本(紀要。年報参照)は、児童生徒に読ませる前に、先生に読んでもらって、先生がその気になるものでないとだめですね。自分の卒業した学校に賛同を促す手があるよ。
- (3) このごろ学校では女性が元気。生徒会長なども女性が多い。女性を活動に入れることが大事。
- (4) 男女、それぞれの持ち味を出し合うことが大事。Tさんは墓参を止めて参加。いい会でよかった。
- (5) 受付名簿の記入欄は大きく書きやすく。会員は名簿に○でいいとかの工夫を。
- (6) 会員以外の誘い状に心こめて宛名を筆で書いた。その葉書をもって何人かの出席、嬉しいね。
- (7) 大会期日は9月下旬か10月上旬だと、学生を誘いやすいよ。
- (8) ボランティアがいろいろあって参考になった。受付で、参加者が少なく残念。来年、要対策。
- (9) 学生です。金子先生のプランター野菜配った。現地で落ち葉の放射能吸収力を知った。